

日本アンテナ

取扱説明書・施工説明書

ALS-30S用 アンプユニット

Model ALS-30SA

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

取扱説明書

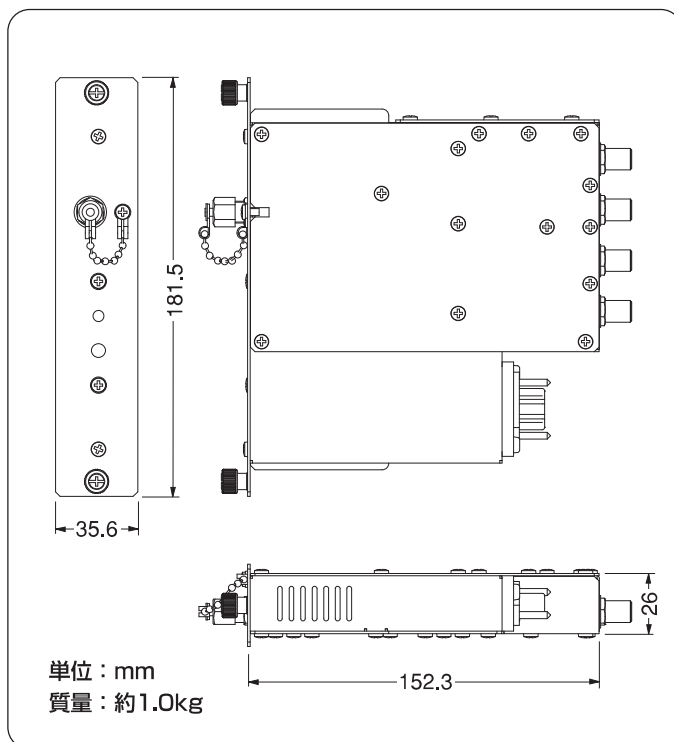
取扱上のご注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

外観および寸法図



特長

1. 本器は、衛星放送対応アクティブレベルセッターALS-30S専用のアンプユニットです。
2. 本器をご使用の際は、必ずALS-30S本体に実装してください。

●ALS-30S本体への取付けは・使用方法などについては、ALS-30S付属の取扱説明書をご覧ください。

付属品






●お取り付けの前に下記の部品が間違いなく入っているか、ご確認ください。

- 75Ωダミー抵抗 ……2個
- 取扱説明書 ……1部
- 試験成績書 ……1部

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
	△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



●表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。



●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●本器の上面カバー(接続端子部カバーは除く)をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意

●本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



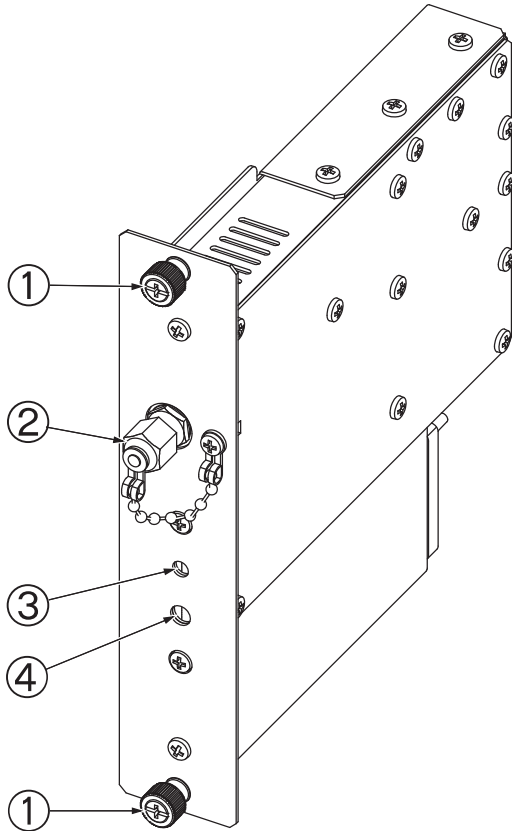
廃棄上のご注意

本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがって処理してください。

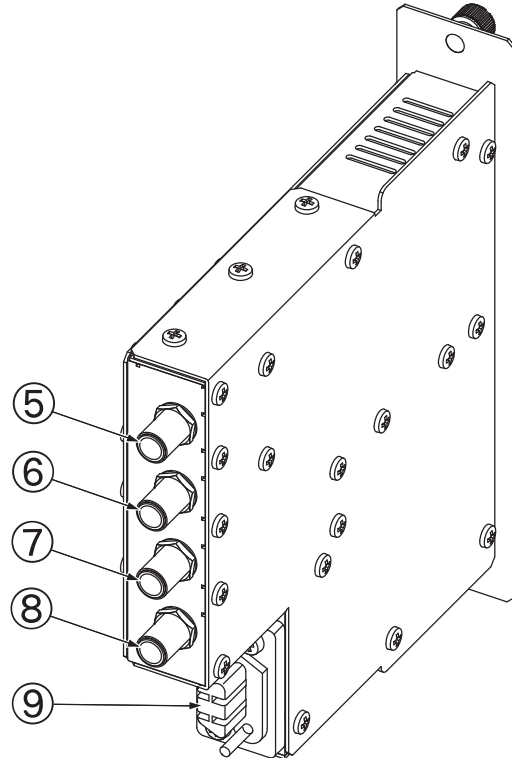
各部の名称および機能

●ALS-30S用アンプユニット：ALS-30SA

■前面



■背面



①	ユニット固定ねじ	アンプユニットの固定ねじです。
②	出力モニター端子	RF出力モニター（結合損失-20dB）です。
③	パイロットランプ	正常動作時に緑色に点灯します。
④	利得調整（G.C）ボリューム	RF出力レベルの調整用ボリュームです。 0～-10dBの可変範囲があります。
⑤	RF出力端子	RF出力端子です。BS-IF信号と110°CS-IF信号を最大24波出力します。 最大出力レベルは100dB μ V（75 Ω 終端時）です。
⑥	混合入力端子	アンプユニットのCATV混合入力端子です。 混合損失は76～770MHzで、3.5dB以下です。 使用しない場合は75 Ω ダミー抵抗で終端してください。
⑦	110°CS-IF入力端子	110°CS-IFのアンプユニット入力端子です。ALS-30S-CS混合出力端子 と付属の同軸ケーブル（150cm）で接続してください。 使用しない場合は75 Ω で終端してください。
⑧	BS-IF入力端子	BS-IFのアンプユニット入力端子です。ALS-30-BS混合出力端子と付属 の同軸ケーブル（30cm）で接続してください。
⑨	電源入力端子	DC12Vを入力します。

標準性能表

項 目	性 能		備 考
周波数帯域 (MHz)	BS-IF	CS-IF	
	1032~1489	1595~2150	
利 得	33以上	35以上	
入力・出力インピーダンス (Ω)	75		F型(C15型)
入力・出力VSWR	2.5以下		24波
最大出力レベル (dBμV)	100		24波
出力モニター結合量 (dB)	-20±2.0以内		
出力レベル調整範囲 (dB)	0~-10以上		連続可変
CATV混合損失 (dB)	3.0以下		76~770MHz
耐雷性 (kV)	出力端子±15(1.2×50μs)のサージ電圧に耐える		
使用温度範囲 (°C)	0~+40		本体周囲温度
寸 法 (mm)	35.6(W)×181.5(H)×152.3(D)		突起物含まず
質 量 (kg)	約1.0		最 大

お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

情報通信が仕事です。

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)
 (ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
 D863001100 平成23年12月